

令和元年第 2 回定例会一般質問

6 月 2 6 日（水）

2 番 嶺 英治 議員

質問事項	質問の趣旨
1 平成 29 年の九州北部豪雨及び台風 18 号、平成 30 年の大雨災害の復旧について	農繁期を迎えたが、今なお復旧のできていない耕作地や里道がある。そして災害シーズンも到来した。災害の復旧状況や取組について伺う。 ① 災害の状況について。 ② 復旧工事の進捗について。 ③ 里道の扱いについて。
2 日本ジオパーク全国大会 2019 おおいた大会の成功に向けて	本年 10 月 31 日から 11 月 5 日まで日本ジオパーク全国大会 2019 おおいた大会が県内で開催される。成功に向けて、本市の取組を伺う。 ① 内容や期待する成果など。 ② ユネスコエコパーク関連事業との連携は。

13 番 衛藤 正宏 議員

質問事項	質問の趣旨
1 給食費の無償化について	5 月 29 日付けの新聞に小中学校の給食費を無償化する動きが全国的に広がっているとした記事が掲載されていた。 子どもの減少などから地域が廃れると危機感を抱いた自治体は、まちぐるみで子どもたちを育てようと考え、無償化の議論をしている。 本市の取組について伺う。

2 市道の維持管理について	台風や豪雨によって、また、地域の担い手の高齢化による手入れ不足などから、市道の荒廃が目立っている。支障木や落ち葉の除去、側溝等の整備を適時に行わなければ、市道として機能は十分に発揮できない。 市の対策について伺う。
---------------	---

9 番 神志那 文寛 議員

質問事項	質問の趣旨
消費税 10% への増税、市民への影響について	① 公の施設や上下水道、市民病院（証明書、診断書、個室料等）における市民の負担増について。 消費税率の 10% への増税に伴う、市内の諸施設等の使用料などの引き上げについて、引き上げにあたっての考え方や算出方法、昨年度実績で試算した場合の市民負担の増加額など伺う。 ② 市におけるインボイス制度の影響について。 今回の消費税率 10% への引き上げは、4 年後という経過措置があるものの、インボイス制度（適格請求書等保存方式）の導入が予定されています。 いま事業者は、市販の請求書を使い、売上げにかかった消費税から仕入れでかかった消費税を差し引いて税務署に納税しています（仕入税額控除）。 しかし、インボイス制度が導入されると、税務署が指定する番号付きの請求書でないと仕入税額控除ができなくなるということです。つまり、現在売り上げ 1,000 万円以下の免税事業者は、インボイス制度の下では税務署に登録して課税業者にならないと、取引先に「仕入税額控除ができない」として、取引から排除される恐れがあります。 市が発注する工事や役務、物品購入などにおいて、インボイス制度のために排除される事業者が出るようなことはあってはなりません。インボイス制度の影響について、どのように考えているのか伺う。 ③ 市が増額する事による市民負担の増や、インボイス制度の影響について、市長の見解を伺う。

4 番 穴見 眞児 議員

質問事項	質問の趣旨
1 防災行政について	① 南海トラフ地震や豪雨災害が予想され、市民の防災に対する意識付けが必要だと思いますが、行政としてどう考えるのか伺います。 ② 地域防災の担い手として防災士が活躍されています。地域を越えた防災士間の連携を図る必要があると思いますが、考えを伺います。 ③ 今後、市内で防災訓練等を行う計画があるのか伺います。
2 農業振興について	① 第3次豊後大野市農業振興計画では、農業を支える担い手の確保が急務であり、喫緊の課題であるとされています。担い手確保の観点から、これまでの推移と現状を伺います。 ② 農業人口の減少や災害等により耕作放棄地も目につくようになっていきます。このような現状を市はどう捉え、今後どのような施策が必要と考えているのか伺います。 ③ 近年の台風や豪雨により、農業用水の取り入れ箇所や揚水機場が被災するなど危険な箇所が存在しています。今後、市として危険箇所の調査、対策を考えているのか伺います。

6月27日（木）

7番 赤峰 映洋 議員

質問事項	質問の趣旨
1 ケーブルテレビの運営管理について	ケーブルテレビが開局して約8年が経ち、その間、本市が抱える情報通信分野での諸課題を総合的に解決するための高速情報通信網の整備、市民の安心・安全の確保、地域の振興に生かすなどの市民生活の向上に果たした役割は大きいですが、このケーブルテレビについて、今後どのように推移し、継続させるのかを伺う。
2 日本ジオパーク全国大会2019 おおいた大会について	本年10月31日から11月5日まで日本ジオパーク全国大会が「日本一のおんせん県大分」で開催される。本市と姫島村が主な会場となり、約2,000人の県内外からの参加が期待されるが、その受け入れ体制や準備はどのように計画しているのか。また、本市の観光にはどのような期待ができるのかを伺う。

1番 後藤 雅克 議員

質問事項	質問の趣旨
1 移住定住促進について	人口減少が止まらない本市において、社会動態の改善こそが喫緊の課題だと考えるが、市の考えを伺う。 ① 旧大野高校跡地分譲の状況について。 ② 本市における新築住宅の建築実績と推移について。 ③ 民間事業者などの活用を含めた今後の移住定住施策について。
2 学校教育について	市長の掲げる三本柱の一つに「学校教育の充実」とあるが、現状と今後の学校教育について伺う。

	① 小中連携について。 ② 不登校児童生徒対策について。 ③ 学力レベルに応じた学校現場での対応について。 ④ 犬飼小学校の男子トイレの環境整備について。 ⑤ 家庭訪問について。 ⑥ 小中学校における携帯電話所持の対応について。
--	--